

# 「平成 30(2018) 年度栃木県児童生徒の体力・運動能力調査」の結果について

栃木県教育委員会

## 1 調査概要

### (1) 目的

県内小・中学校、義務教育学校及び高等学校の児童生徒を対象に、新体力テスト及び身体計測を実施し、児童生徒の発育及び体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、行政上の基礎資料を得る。

### (2) 対象

県内全ての公立小・中学校、義務教育学校及び県立高等学校（全日制・定時制）を調査した。標本数は小学校 96,217 名（男子 49,399 名・女子 46,818 名）中学校 46,969 名（男子 24,086 名・女子 22,883 名）高等学校 34,894 名（男子 17,058 名・女子 17,836 名）であった。

### (3) 実施期間

平成 30(2018)年 5 月～7 月

### (4) 内容

スポーツ庁「新体力テスト実施要項」により新体力テストを実施した。なお、中学・高等学校で選択種目となる持久走と 20m シャトルランは、後者のみを対象とした。

種目	体力評価	基礎運動能力評価	測定概要
握力	筋力	—	計器による握力測定を行い、左右平均値を kg 単位で算出する。
上体起こし	筋力 筋持久力	—	仰臥姿勢（あおむけ）から上体を起こす動作が 30 秒間に何回できるかを測定する。
長座位前屈	柔軟性	—	長座位姿勢から上体を前屈した時の柔軟性を cm 単位で測定する。
反復横とび	敏しょう性	—	1 m 間隔の 3 本のラインをサイドステップで左右に反復し、20 秒間内でラインを通過した回数を数える。
20m シャトルラン	全身持久力	—	速度が段階的に増加する信号音に合わせて、20m 間往復の持続走を行い、反復可能な回数を数える。
50m 走	スピード	走る	50m を走る時間を 10 分の 1 秒単位で測定する。小学生はスタンディングスタート、中学・高校生はクラウチングスタートにより行う。
立ち幅とび	筋パワー	跳ぶ	立位姿勢から両足踏み切りで前方へ跳躍した距離を cm 単位で測る。
ボール投げ	巧ち性 筋パワー	投げる	原則としてオーバーハンドスローにより、小学生はソフトボール、中学生はハンドボールを用いて遠投距離を m 単位で測る。

出典「新体力テスト 有意義な活用のために」文部省 平成 12 年（測定概要を独自追記）

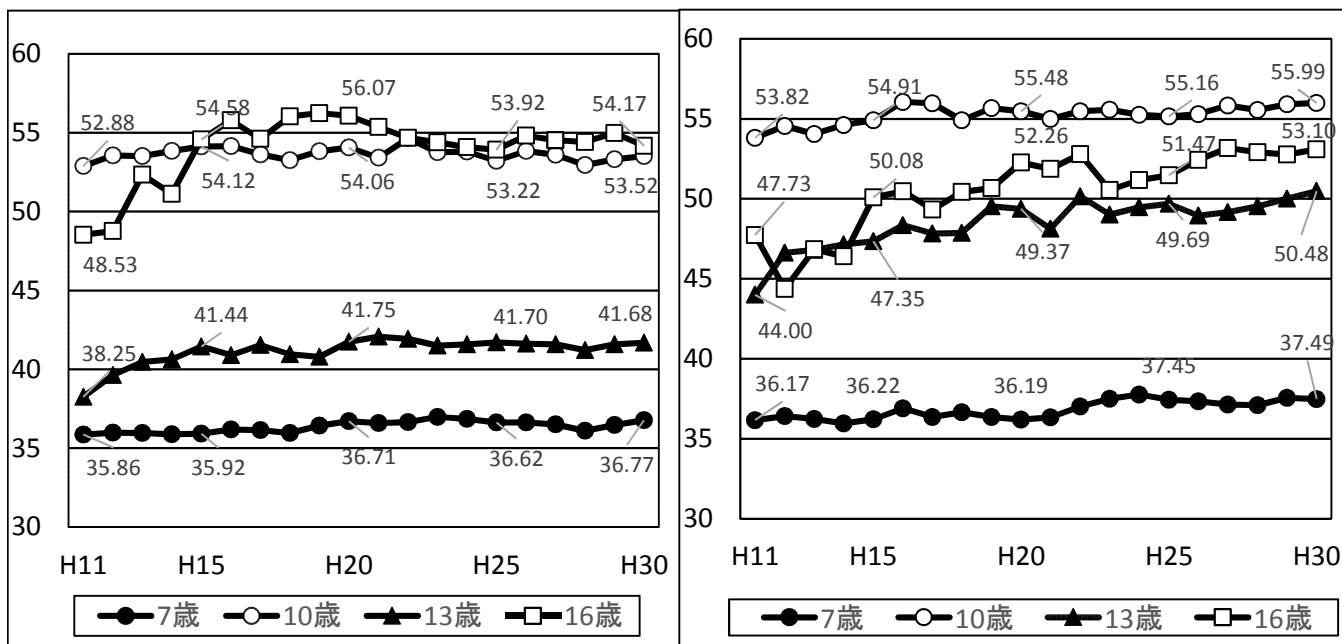
※ これらの 8 種目を、それぞれ定められた基準により 10 点満点で評価した得点の合計を「体力合計点」とする。（80 点満点であり、性別・学校種別で基準が異なる。）

## 2 結果概要

### (1) 調査実施後の20年間（平成11(1999)年～30(2018)年度）における体力合計点の推移

ア 男子は、近年においてほぼほとんど変化（差）がみられない。

イ 女子は、おおむね緩やかに向上する傾向がみられる。



《男子体力合計点》

《女子体力合計点》

図1 調査における新体力テスト体力合計点の推移

### (2) 調査実施後の20年間（平成11(1999)年～30(2018)年度）における平成30(2018)年度の傾向

ア 男子は、反復横とび（敏しょう性）、20mシャトルラン（全身持久力）、50m走（走能力）について上位となった学年がある。

イ 女子は、握力（筋力）、ボール投げ（投能力）以外で上位となった学年が多い。

ウ 男女ともに握力（筋力）、ボール投げ（投能力）については、多くの学年で下位となった。

表1 調査実施後の20年間（平成11(1999)年～30(2018)年度）における平成30(2018)年度の傾向

		小学校					中学校			高等学校(全日制)			高等学校(定時制)				
		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	15歳	16歳	17歳	18歳
男子	握力		▲	▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	上体起こし													▲			
	長座体前屈		○														▲
	反復横とび							○	○	○			○		○	○	
	20mシャトルラン	○	○										○	▲			
	50m走		○	○					○	○	○		○		○	○	
	立ち幅とび									○	▲			▲			▲
	ボール投げ	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
合計点		○											▲			▲	
女子	握力		▲		▲	▲	▲	▲	▲							▲	
	上体起こし	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○		○
	長座体前屈		○			○				○	○	○	○	○	○		
	反復横とび			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	20mシャトルラン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50m走			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	立ち幅とび			○			○	○	○	○	○	○					○
	ボール投げ	▲	▲		▲	▲	▲				▲	▲	▲			▲	
合計点	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○ …過去20年間で今年の平均値が上位3位以内に入った種目

▲ …過去20年間で今年の平均値が下位3位以内に入った種目

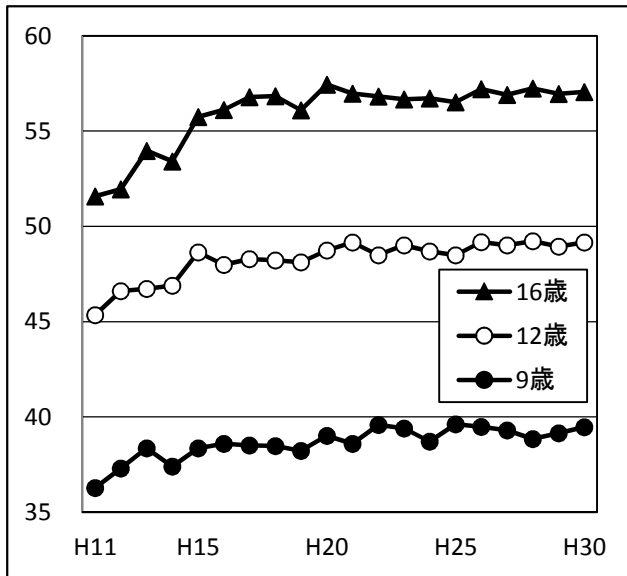
(3) 調査における各発達段階、種目の平均値の推移

ア 反復横とび（敏しょう性）、20mシャトルラン（全身持久力）については、男女ともに緩やかに向上する傾向がみられる。

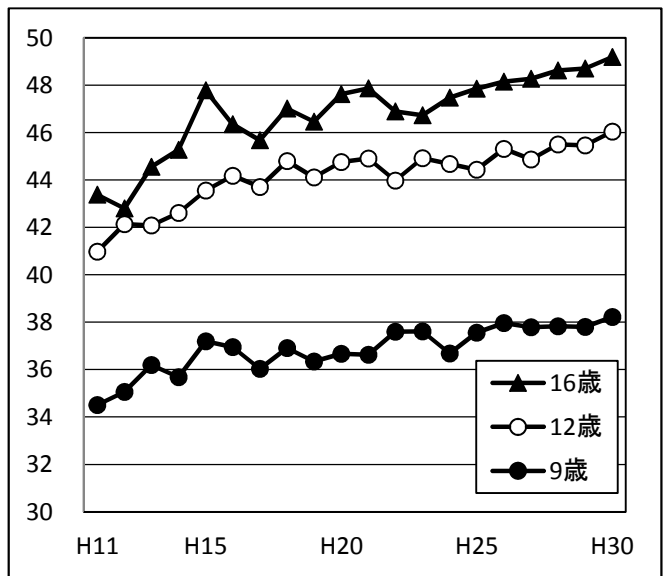
イ 握力（筋力）、ボール投げ（投能力）については、男女ともに低下する傾向がみられる。

《ゆるやかに向上している種目の例》

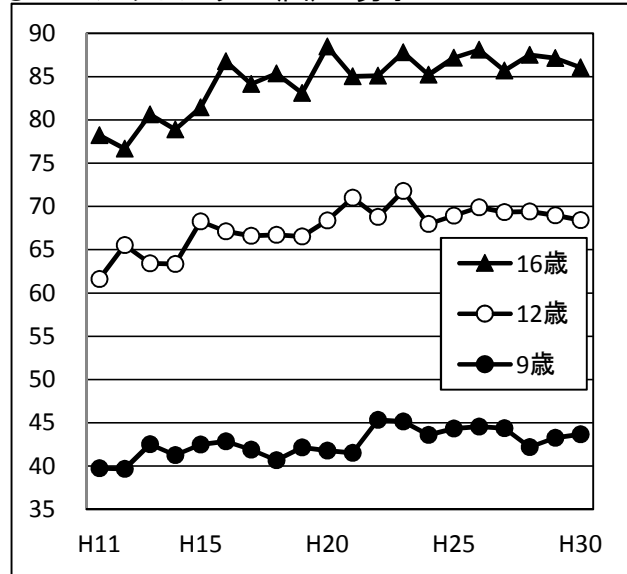
○ 反復横とび(回) 男子



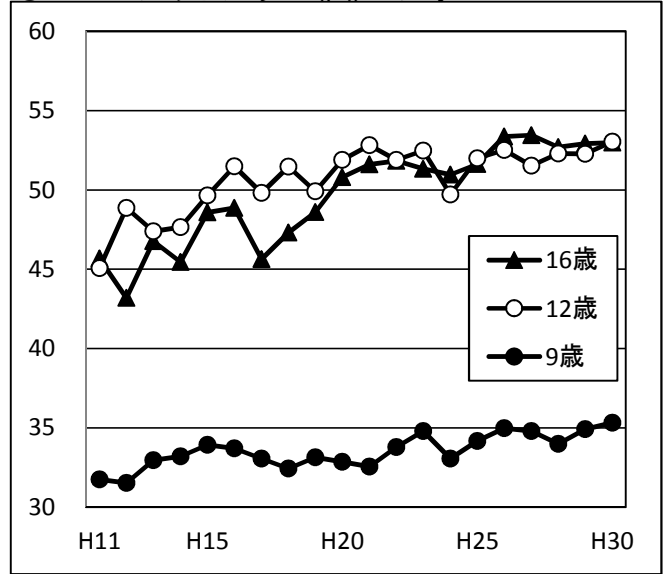
○ 反復横とび(回) 女子



○ 20mシャトルラン(回) 男子

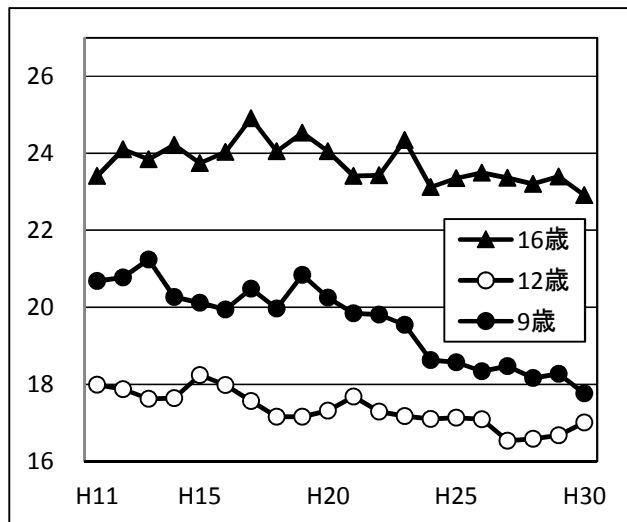


○ 20mシャトルラン(回) 女子



《低下傾向にある種目の例》

● ボール投げ(m) 男子



● 握力(kg) 女子

